

次期財源確保策の検討の進め方について

1 有識者会議での次期財源確保策の検討予定

・第 4 回 (H29. 12. 25)

前回の新財源確保策の検討過程を振り返り、このうち入湯税の見直しと都市計画税の導入について、具体的に検討した結果を説明し、意見を伺うもの。

・第 5 回 (H30. 2. 2)

第 4 回有識者会議を踏まえ町民税の見直しについて具体的に検討した結果を説明し、意見を伺うもの。また、町民会議でも意見のあった、観光客に広く負担を求める手段として法定外税又は協力金について、他団体の導入事例及び検討状況等を説明し意見を伺うもの。

・第 6 回 (H30. 3. 14)

前回の結果を踏まえて、法定外税又は協力金の箱根町にあった手法について検討した結果について、意見を伺うもの。

・第 7 回 (H30. 4)

これまでの検討結果を踏まえた次期財源確保策に対する町の考え方を説明し意見を伺うとともに、提言書の取りまとめについて議論するもの。

・第 8 回有識者会議 (H30. 5)

提言書の提出

(参考) 有識者会議全体のスケジュール

年月	回数	① アクションプランの 中間見直し	② 中長期財政見通しの改定と 次期財源確保策のあり方	
29年	7月	第1回	これまでの行財政改革と今後の進め方について	
	8月	第2回	現行プラン取組状況の検証	
	10月	第3回	中間見直しの方向性について	中長期財政見通しの策定
	11月	—		
	12月	第4回	新プラン事務局案について	次期財源確保策のあり方について I (都市計画税・入湯税)
30年	1月	—	新プラン原案の作成	
	2月	第5回	新プラン原案について	次期財源確保策のあり方について II (町民税・法定外税等)
		—	新プラン素案の作成 パブリックコメント	
	3月	第6回	新プラン最終修正について	次期財源確保策のあり方について III (法定外税等)
	4月	第7回	新プランの確定 (報告)	次期財源確保策のあり方について IV (検討結果を踏まえた次期財源確保策について)
5月	第8回		次期財源確保策のあり方の決定 (提言)	